

切り絵新聞

第88号【会報紙技改称】全国切り絵同好会 発行責任者後藤伸行

令和2年 12月 1日

本部 群馬県利根郡川場村大字谷地
日本切り絵百景館内

電話 0278-52-2022

FAX 0278-52-2181



櫻井敏彦 愛知県東海市

第九回切り絵大河コンクールの結果

大賞は 桜井俊彦 「三河一色大提灯まつり」

準賞は 金谷 真佐美「空に向かって」

準賞は 平 章弘 「海ほたるパーク」

第九回切り絵大河コンクールには

作者が精魂こめて挑戦した切り絵

六十一点が集結した。

第九回切り絵大河コンクール

大賞 「三河一色大提灯まつり」

に決まる！

大賞一点、準賞、佳作に九点

入選二十九点を決定し審査会の

幕をとじた

個性豊かな作品が、きらり光を

はなつたコンクールであった。

切り絵芸術家協会への

推薦は三氏

櫻井俊彦氏(愛知県東海市)

加藤三郎氏(埼玉県朝霞市)

小田部邦子氏(茨城県城里町)

全国切り絵同好会では切り絵大河
コンクールに六回入選を果たした方を
切り絵芸術家協会に推薦いたしてお
ります。

今年下記之三氏です。

小さい旅 (11月5日撮影)

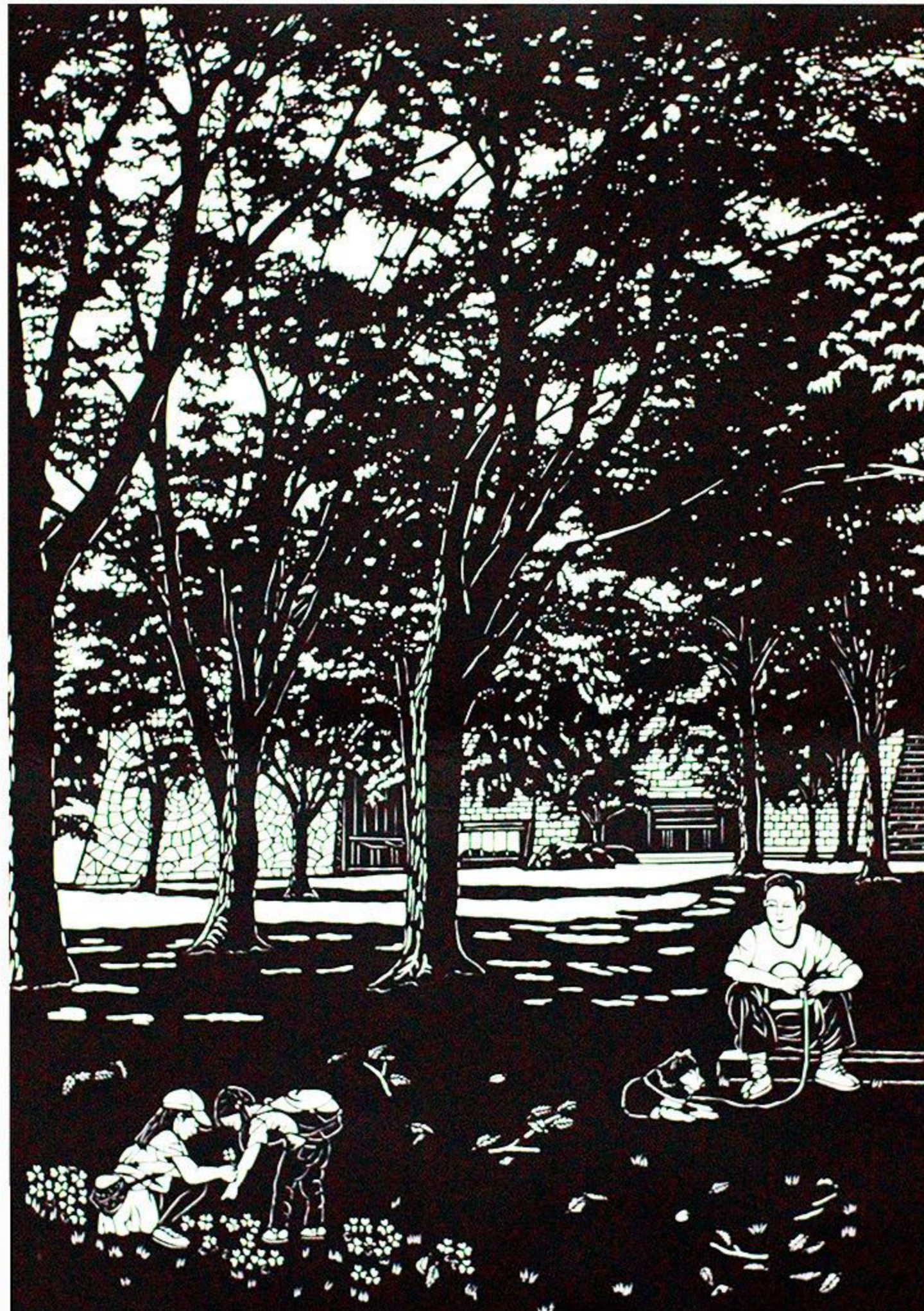


切り絵百景館駐車場からの風景

第9回 切り絵大河コンクール審査結果



佳作 月に遠く覚ゆる藤の色香か 沢目 美香
群馬県安中市



佳作 「ここにもあったよ」 米田 和子
茨城県水戸市



佳作 モネの池 奈良岡 和美 富山県高岡市

作家名	作品名	作者居所	賞
桜井 敏彦	三河一色大提灯まつり	愛知県東海市	大賞
金谷 真佐美	空に向かって	富山県小矢部市	準賞
平 章弘	海ほたるPA	東京都小平市	準賞
奈良岡 和美	モネの池	富山県高岡市	佳作
加藤 三郎	吉祥寺の鐘楼	埼玉県朝霞市	佳作
米田 和子	「ここにもあったよ。」	茨城県水戸市	佳作
天田 順子	雁田の薬師さん	群馬県伊勢崎市	佳作
中村 佐代子	願いへの道	富山県高岡市	佳作
川田 富美子	千光寺より尾道を望む	群馬県伊勢崎市	佳作
滑川 秀子	水上に華やぐ	茨城県小美玉市	佳作
川條 秀和	アンデスで出会った家族	兵庫県西宮市	佳作
沢目 美香	月に遠く覚ゆる藤の色香か	群馬県安中市	佳作
下田 順子	菖蒲の咲く頃	茨城県ひたちなか市	入選
山田 忠	癒されます！（渋民・啄木）	岩手県盛岡市	入選
水谷 勇	木組みの粹 錦帯橋	富山県高岡市	入選
加藤 恵美子	そば処	茨城県ひたちなか市	入選
都所 壯	入学＝酒蔵の路地をって	埼玉県毛呂山町	入選
村松 敏弘	みんなの人気者	埼玉県嵐山町	入選
福島 あけみ	老舗旅館と人力車	埼玉県上尾市	入選
山田 好美	相撲甚句「かえる」	埼玉県桶川市	入選
星野 三郎	ふるさとの『やまあげ祭』	茨城県ひたちなか市	入選
河江 文比呂	星ふる町へ	東京都大田区	入選
畑 徳江	尾花の美しい寺	埼玉県上尾市	入選
広川 司	崖の上で競艶(ぎょうえん)	新潟県新潟市	入選
長谷 香	ペリーロード(伊豆下田)	埼玉県寄居町	入選
江田 雅子	まなびの鉄道館	岡山県津山市	入選
中山 光子	かかし祭り	群馬県伊勢崎市	入選
戸田 幸子	千家ゆかりの地隣閨(ちりんかく)	埼玉県小川町	入選
小田部 邦子	お茶摘み体験	茨城県城里町	入選
和田 功	論語かるた「あ」	栃木県足利市	入選
山崎 育子	春待つ広島城	東京都瑞穂町	入選
須貝 京子	明治の学び舎	埼玉県上尾市	入選
生井 規友	響け明日へ 明るく元気に	埼玉県さいたま市	入選
伊藤 芳枝	いっぱいいるね！	埼玉県吉見町	入選
宮内 雅而	吉祥天(きっしょうてん)	神奈川県相模原市	入選
松本 正一	わかさかいどう	群馬県高崎市	入選
森田 洋子	繋ぐ	富山県小矢部市	入選
平 章弘	ポピーの丘	東京都小平市	入選
前田 律枝	河津桜	富山県小矢部市	入選
太田 恵美子	ぼっかりと月のぼる	東京都新宿区	入選
小山 国愛	風車の下で	埼玉県さいたま市	入選



佳作 アンデスで出会った家族 川條 秀和
兵庫県西宮市



佳作 吉祥寺の鐘楼 加藤 三郎 埼玉県朝霞市



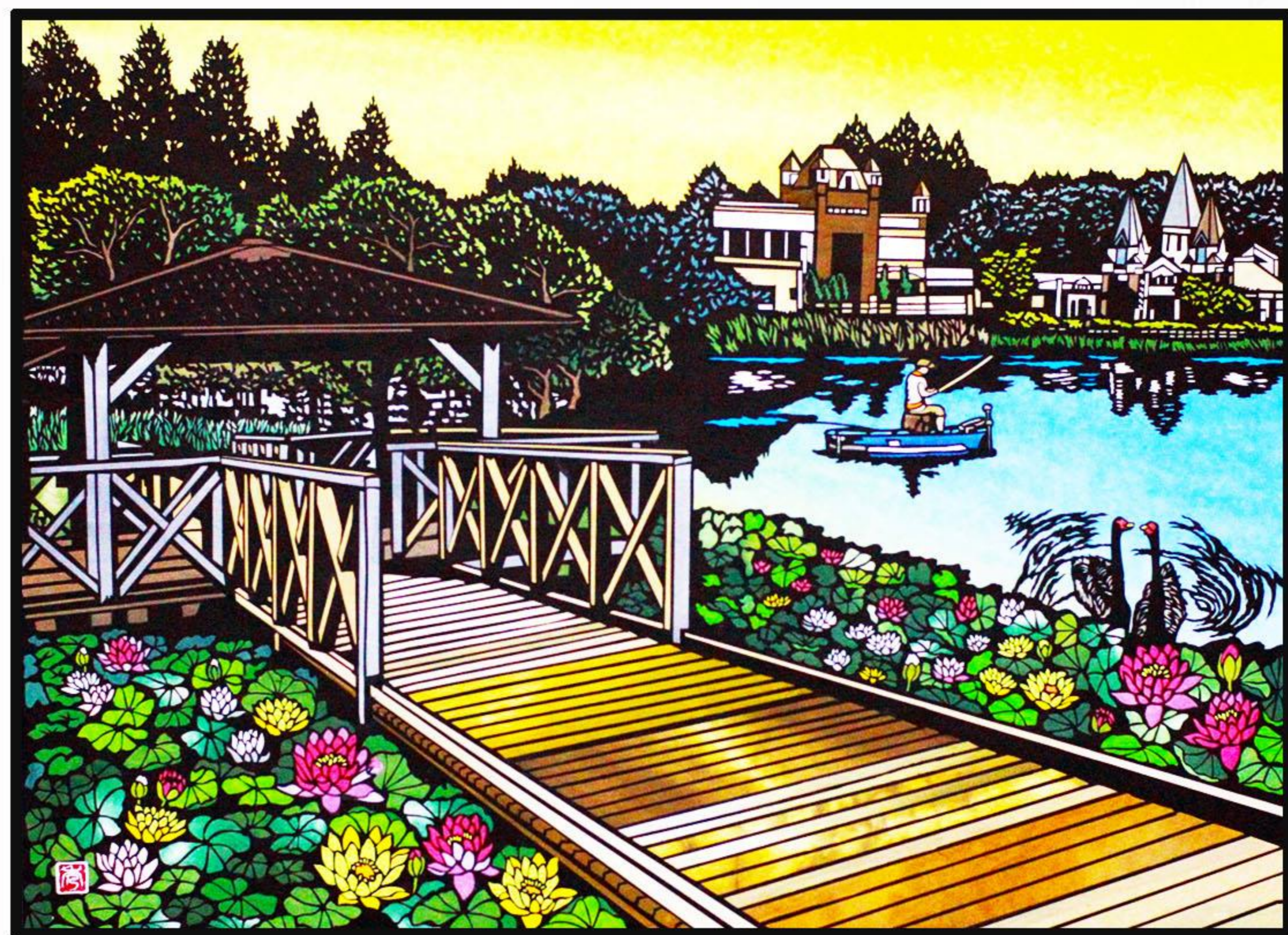
準賞 空に向かって 金谷 真佐美 富山県小谷部市



佳作 願いへの道 中村 佐代子 富山県高岡市



準賞 海ほたるのパーキング 平 章弘 東京都小平市



佳作 水上に華やぐ 滑川 秀子 茨城県小美玉市



佳作 雁田の薬師さん 天田 順子 群馬県伊勢崎市

切り絵のしおり 発行の準備すすむ

十五号より作者の作品集として (四頁たて)

切り絵のしおり第十四号では全国切り絵

同好会の発展のために、大きな足跡を残さ

れた、東京の中田恒郎、新潟の須栗孝雄、

函館の金山正禮、各氏の作品をそれぞれ

六点ほど掲載して発行いたしました。

大きな反響がありました。

写真の裏に題名、制作年月の記載をおわすれにならず
お願いいたします。

一人の作者について、年に一、二点の作品を

拝見するのではなく、

二、三十年の作者の歩みを見つめ個性を学ぶ

ことの大切さを教えられた次第です。

切り絵のしおり十五号は、当会主催のコンク

ールにおいて、無審査会員である名取誠一郎

氏の作品集として発行いたします。

ついで河江文比呂氏、櫻井俊彦氏、山田好美

さんのカエルの作品、後藤伸行のル・サロン入選

作品を予定しております。

切り絵のしおり

掲載の準備のために！

切り絵のしおりはA4判4枚づつ編集いたします。

二頁と四頁はモノクロ、二頁と三頁はカラー

印刷になります。

カラーとモノクロの作品を各十枚写真に撮って

送っていただくこととなります。

写真のサイズは手札型でもハガキサイズでも

かまいません。

作品は丁寧に写真に撮ってファイルしておく事が

大切です。作品制作の思い出はあなたの情緒を

いつまでも豊かにしてくれることでしょう。写真は

そっくり返却いたします。

令和二年は、昭和二十年の終戦の時をおもわ

せるほどつらい年となった。

コロナは日本の文化をなぎ倒した。しかし、幾度も

困難な歴史に耐え、文化を育ててきた日本人の

ねばり強さは必ず危機を克服することでありましよう。

我々が切り絵を楽しみ、たえず高い水準をもとめて

ゆく力は、民族の血となり、魂となつて継承するもの

と信じてたい！

第九回切り絵大河コンクールに現れた新人たちの

意欲に敬意をささげるものであります。

(後藤 伸行)



「新緑のころ」 名取 政一郎 神奈川県横浜市 2008年2月作



川田 富美子 群馬県伊勢崎市

佳作第九回全国切り絵コンクール
「千光寺より尾道を望む」